

シナダレスズメガヤ抜き取り作業と カワラノギク種まきのお知らせ

鬼怒川上流の礫河原に自生するカワラノギクは、レッドデータブックに記載される絶滅危惧種ですが、昨今、外来種であるシナダレスズメガヤの侵入、蔓延で生育適地を追われ、衰退の一途をたどっていました。

このような状況から、下館河川事務所では礫河原再生事業を進めるとともに、東京大学保全生態学研究室や地元の「うじいえ自然と親しむ会」等とともに、シナダレスズメガヤの除去・礫河原固有種の保全活動を開始し、毎年実施しています。

今年度も、上記団体を中心に下記内容で開催しますので、奮ってご参加下さい。

日時：平成25年4月21日（日）

場所：東京大学カワラノギク実験地

時刻：9：00～11：30

内容：シナダレスズメガヤ除去
カワラノギク種まき

カワラノギク



シナダレスズメガヤ



シナダレスズメガヤ除去説明
(H24.4.15)



カワラノギクの種まき作業の様子
(H24.4.15)



お問い合わせ先

※特に雨天時における中止については前日までにお問い合わせ下さい。

うじいえ自然に親しむ会（事務局：さくら市ミュージアム）

TEL 028-682-7123 FAX 028-682-7854

集合場所位置図

集合場所



持ち物

- 作業着（汚れても良い服装）帽子、軍手、タオル、飲み物